

2026 年 8 月 26 日

【お知らせ】

会 社 名 B R A N U 株 式 会 社
代表者名 代 表 取 締 役 名 富 達 也
(コード番号：460A 東証グロース市場)
問合せ先 取 締 役 C F O 宇 都 宮 久 之
(TEL 03-5413-4820)

**建設業向け統合型ツール「CAREECON Plus」と
クラウド会計ソフト「freee 会計」の連携を開始
～案件データと会計データを統合し
中小建設企業の将来の資金推移を可視化する「キャッシュフローレポート」をリリース～**

建設 DX プラットフォーム事業を展開する BRANU 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：名富 達也、証券コード：460A）は、建設業向け統合型ツール「CAREECON Plus」とクラウド会計ソフト「freee 会計」の連携を開始いたします。また、これに伴い、施工管理で蓄積される案件データと「freee 会計」の会計データを統合し、中小建設企業の資金繰りを高精度に将来予測する新機能「キャッシュフローレポート」をリリースいたします。

本連携により、中小建設企業は現場の案件情報と会計側のリアルタイムな財務状況を融合させ、案件単位にとどまらない会社全体のキャッシュフロー可視化と、迅速な経営判断を支援が可能になります。

詳細は別添をご覧ください。

以上

建設業向け統合型ツール「CAREECON Plus」と クラウド会計ソフト「freee 会計」の連携を開始 ～案件データと会計データを統合し、中小建設企業の将来の資金推移を可視化する 「キャッシュフローレポート」をリリース～



建設 DX プラットフォーム事業を展開する BRANU 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：名富 達也、証券コード：460A、以下ブランニュー）は、建設業向け統合型ツール「CAREECON Plus」の施工管理機能において、クラウド会計ソフト「freee 会計」とのシステム連携を開始いたします。これに伴い、施工管理で蓄積される案件データと「freee 会計」の会計データを統合し、中小建設企業の資金繰りを高精度に将来予測する新機能「キャッシュフローレポート」をリリースいたします。

■「freee 会計」との連携および新機能リリースの背景

建設業では、利益が出ていても入金と支払いのタイミングのずれによって手元資金が不足する、いわゆる「黒字倒産」のリスクがあります。特に複数の工事が同時に進行する建設会社では、案件ごとに入金・支払いの時期が異なるため、会社全体の資金繰りを正確に把握することが重要です。

しかし従来、施工管理システムと会計ソフトはそれぞれ独立して運用されることが多く、将来の資金状況を把握するには、複数のシステムからデータを抽出し、Excel などを用いて集計する必要がありました。こうした作業は経営者や管理部門の負担となるだけでなく、状況の把握に時間がかかり、迅速な経営判断を難しくする要因にもなっています。

ブラニューはこうした課題に対応するため、「CAREECON Plus」と「free 会計」のデータ連携を実現しました。施工管理で蓄積された案件情報と会計データを組み合わせることで、案件単位だけでなく会社全体のキャッシュフローを可視化し、将来の資金推移を把握できる環境を提供します。

■主な特徴と機能



「キャッシュフローレポート」では、「free 会計」から取得した口座残高と、「CAREECON Plus」に登録された案件ごとの入金・支払予定データを組み合わせ、将来の資金推移を自動で可視化します。

「free 会計」から最新の口座残高を自動取得することで、「CAREECON Plus」への二重入力や、複数のシステムからデータを集計する手間を削減します。

実績の口座残高に加え、案件ごとの入金期日・支払期日をもとに将来の資金推移をグラフで可視化。過去の実績から今後のキャッシュフローまでを一つの画面で確認できます。

また、「3カ月後」「6カ月後」など、確認したい期間をワンクリックで切り替えることができ、期間ごとの資金残高予測を確認できます。

売上による入金と原価などの支払いによる出金も月単位で可視化し、将来的に資金が不足する可能性のある時期を早期に把握することで、資金調達や支払計画などの経営判断を支援します。

■「free 会計」との連携拡大と包括的な経営支援へ

ブラニューは今後、「free 会計」との連携範囲を拡大し、施工管理と会計のデータをより広く経営判断に活用できる環境の整備を進めます。AIによる「受注確度予測」をキャッシュフローに反映し、確定済みの案件だけでなく、受注可能性まで加味した資金繰りシミュレーションの実装にも取り組んでいます。現在の案件や資金状況に加え、今後発生する可能性のある売上まで含めて経営の先を見通せるようにすることで、より迅速な意思決定を支援します。

また、蓄積された経営データをもとに分析や改善提案を行うコンサルティングサービスとの連携も進めています。システム上で状況を可視化するだけでなく、データに基づく課題の把握から改善までを一貫して支援し、中小建設企業の経営基盤強化に取り組みます。

さらに、施工管理と会計から得られる経営データを活用し、資金繰り支援をはじめとする金融・ファイナンスサービスとの連携についても検討を進めています。

ブラニューは、業務効率化にとどまらず、施工管理・会計・AI・ファイナンスサービスをシームレスに結び、経営データを起点として中小建設企業の経営と成長を包括的に支えるプロダクトへと進化させてまいります。

■ CAREECON Platform について

「CAREECON Platform」は、建設事業者向けマッチングサイト「CAREECON」とマーケティングから採用管理、施工管理、経営管理まで行える建設業向け統合型ビジネスツール「CAREECON Plus」からなる建設DXプラットフォームです。SMBに特化した機能開発と、導入から運用まで伴走し続けるDXコンサルティングサービスで、契約社数は6,500社（2026年4月末時点）を超えています。

URL：<https://careecon.jp>（CAREECON）

URL：<https://careecon-plus.com/>（CAREECON Plus）

■ BRANU 株式会社について

BRANU 株式会社（ブラニュー）は、「建設業界をテクノロジーでアップデートする。」というビジョンのもと、建設DXプラットフォーム「CAREECON Platform（キャリコン）」を通じて建設業界の変革に取り組んでいます。

社名：BRANU 株式会社

証券コード：460A

本社所在地：東京都港区六本木6-1-24 ラピロス六本木4F

設立：2009年8月18日

代表者：代表取締役 名富 達也

事業内容：建設業向けデジタルトランスフォーメーション事業

URL：<https://branu.jp>（コーポレートサイト）

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

BRANU 株式会社 経営企画室 吉田

mail: investorrelations@branu.jp